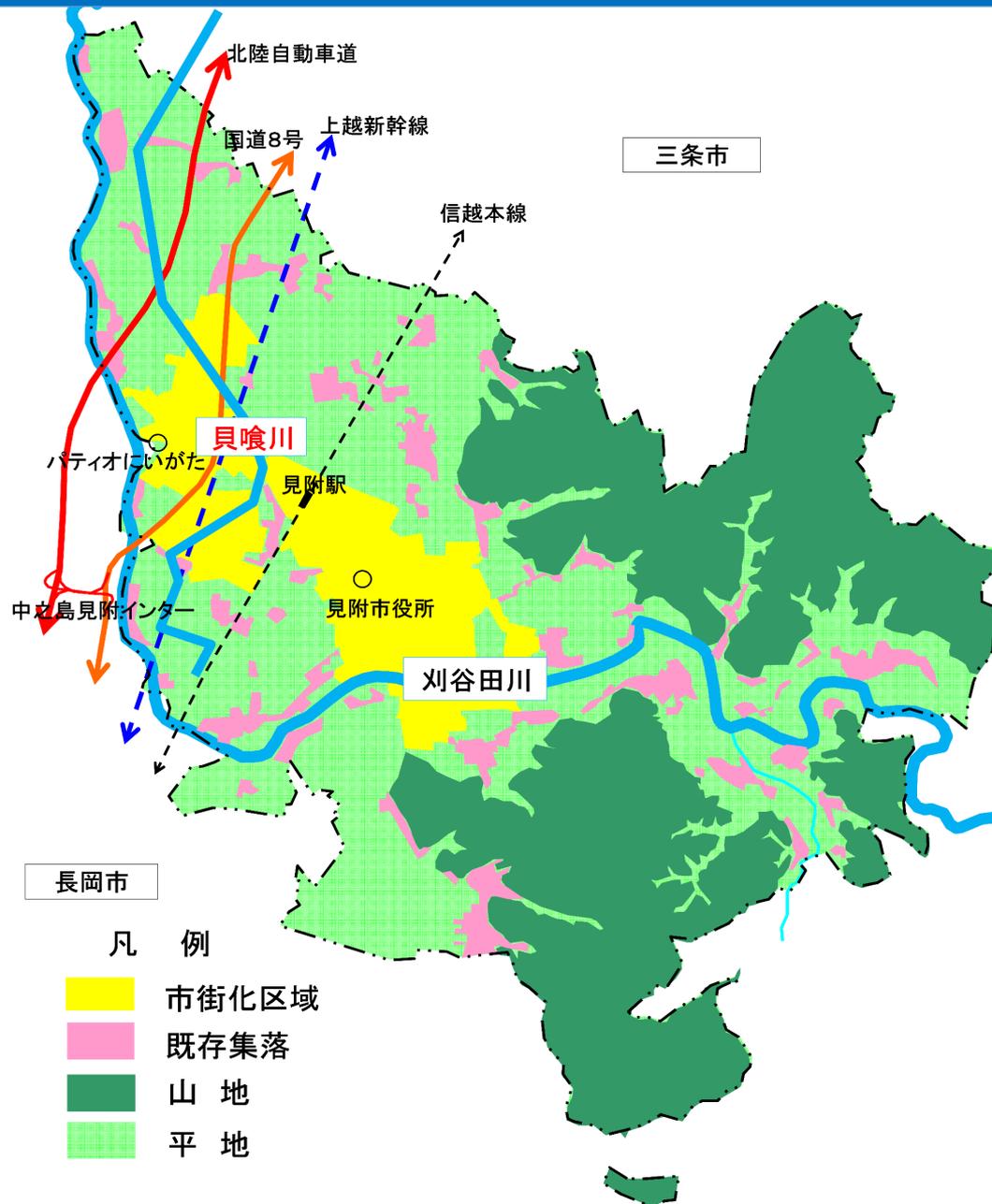


# 見附市の現況



長岡市

凡 例

- 市街化区域
- 既存集落
- 山地
- 平地

三条市

- ・人口 39,252人
- ・世帯数 14,102世帯  
※令和2年国勢調査速報値
- ・面積 77.91km<sup>2</sup>

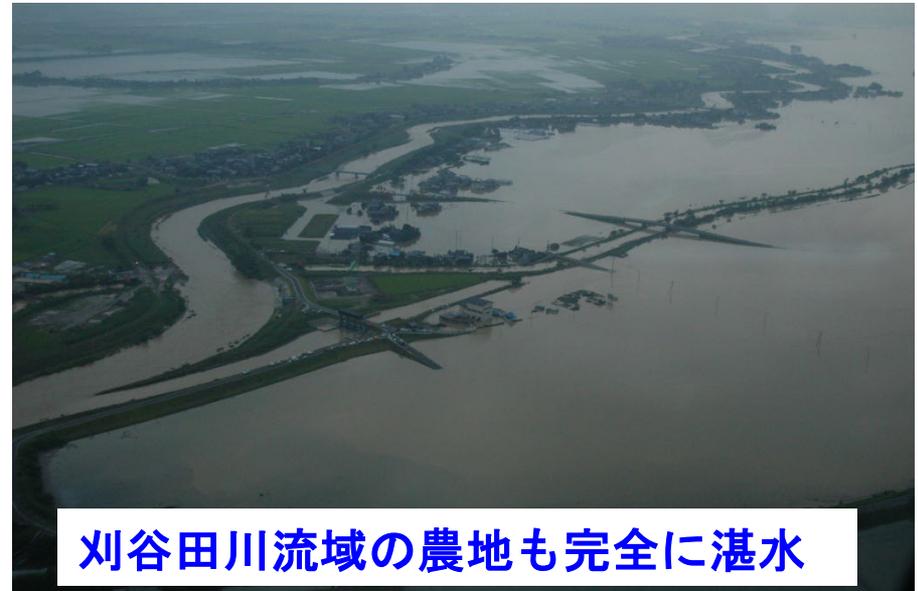
# 平成16年7月13日水害における市内の様子



市街地 道路の機能が失われボートで救出される市民



周辺の湛水により小学校が孤立



刈谷田川流域の農地も完全に湛水

# 災害から学び災害に強いまちへ



## ■南本町浸水対策

直径2.6m

長さ586mの管を埋設



## ■刈谷田川遊水地

6つの遊水地、91ha、  
貯水量235万t（刈谷田ダムの56%）



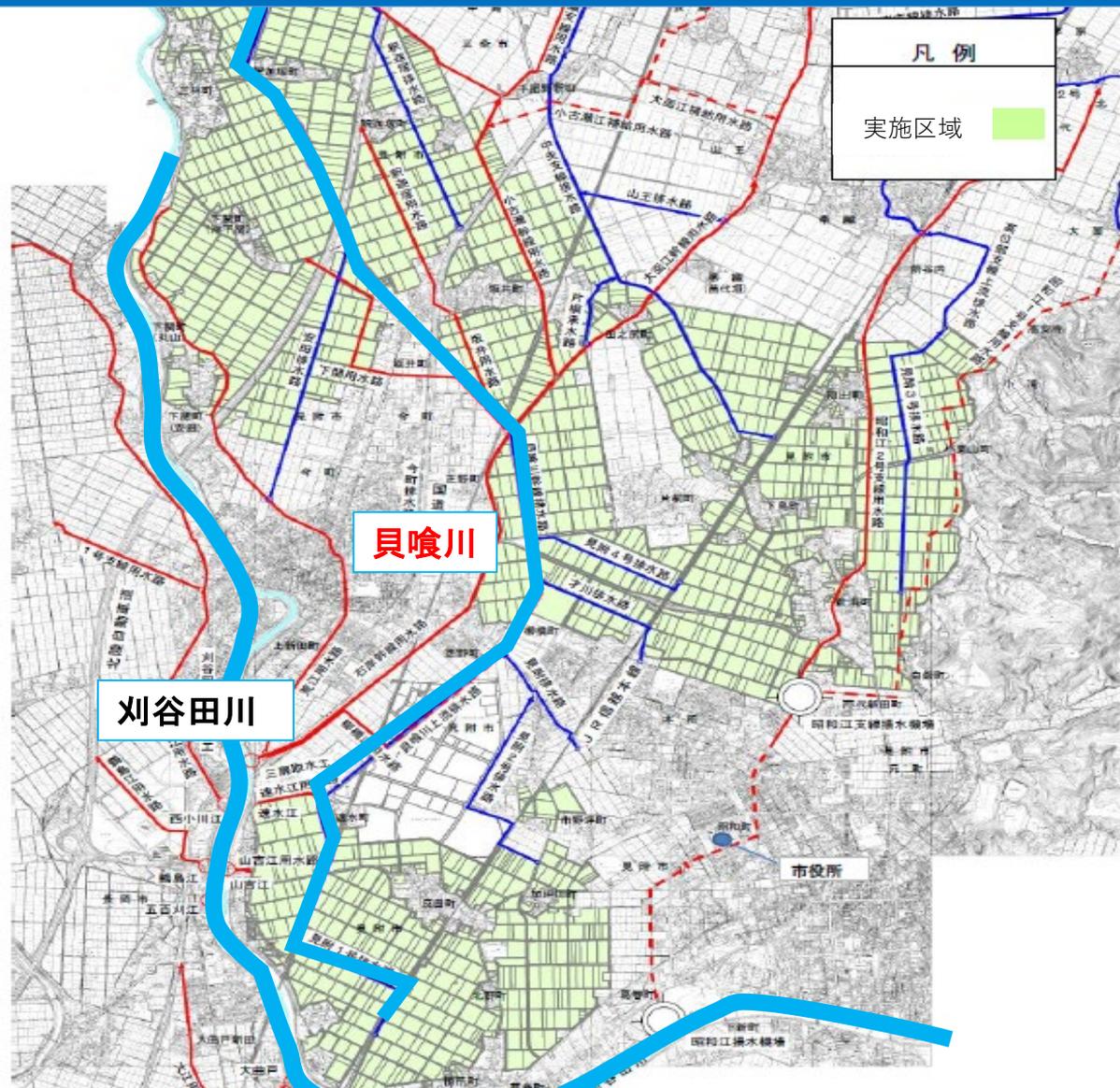
## ■刈谷田川ショートカット

今町地区の蛇行部分を改修



## ■田んぼダム

# 市内を流れる主な河川とそれを囲む田んぼダム



凡例  
実施区域

刈谷田川

貝喰川

市役所

県営圃場見附地区 約1200ha

**優れたコストパフォーマンス！**

**新たな施設整備が不要！**

- 田んぼの面積規模が大きく  
効果が期待できる
- 迅速に対応が可能
- 事業経費が安価である

# 取組み当初の検討課題

## ○経費負担

多額の経費をどのように捻出するか？

## ○調整管の設置・管理

具体的な整備・維持管理の方法は？

## ○農家の不安の解消

稲、畔は大丈夫か？

実施者（農家）と受益者が一致しない



農家との合意形成が必須

土地改良区からの丁寧な説明で解消！

# 課題解決のための取組み

農家の皆さんには経済的、人的負担をかけない

1 調整管の初期設置費約15,000千円  
は見附市が負担

2 設置・管理は見附市が圃場維持管理  
組合(土地改良区の関連組織)に委託  
し実施(委託料1,700千円)

※委託料には調整管1本につき500円の農家への  
管理費を含む

3 改良型調整管の導入

# 農家の負担を軽減するために

## 改良型調整管の導入

### 改良前 (H22~)

非稼働時

1,440

排水

稼働時

1,440

排水

排水口

500

排水口

異物が詰まりやすい

操作必要

### 改良後 (H26~)



1,440

排水

異物がほとんど詰まらない



排水口

500

操作不要

稼働率が39%から96%(R4.7月現在)に向上

# おわりに

